

令和4年度 主要事業

総務費

●地域交通対策事業

1,606万4千円
高齢者、免許返納者などの交通弱者を対象に、タクシー利用券及び公共バス利用券を交付します。

●地域おこし協力隊推進事業

960万円
都市地域から町に生活拠点を移した者を地域おこし協力隊として委嘱し、地域協力活動を行いながら定住・定着を図ることにより、地域の活性化に繋がります。

●サテライトオフィス支援事業

150万円
企業等が新たに町内でサテライトオフィスを開設する場合に補助金を交付します。

●土地家屋評価替事業

936万4千円
令和6年度評価替えに向けた鑑定評価を実施します。

●選挙費

1,184万9千円
参議院議員通常選挙及び埼玉県議会議員選挙の執行を予定しています。

民生費

●障害者自立支援給付費事業

3億2,102万6千円
障害者総合支援法に基づき福祉サービスや福祉用具の給付などを行います。

●出生祝金支給事業

182万円
出生祝金を支給し、子の出生を祝福するとともに、出産を奨励します。

●子どもの医療費支給事業

3,163万4千円
18歳に到達した年度末までの子どもを対象に医療費を助成し、子育て世代の負担軽減を図ります。

●特定教育・保育施設等給付費事業

1億6,837万1千円
教育・保育施設に対し、運営費等を補助します。町事業として第3子以降の保育料及び副食費の無償化を継続します。

衛生費

●母子保健子育て包括支援事業

940万4千円
子育て世代包括支援センターの運営、妊産婦や乳幼児等に対する健診や相談を行います。

●健康づくり事業

197万4千円
健康づくりに対する意識を高めるため、健康づくりマイレージ事業やハイキングのまちおごせ健康長寿プロジェクトを実施します。

●新型コロナウイルスワクチン接種事業

3,358万2千円
新型コロナウイルスワクチンの3回目接種及び5歳から11歳までの接種を実施します。

●墓苑運営管理費

215万3千円
五大尊花木墓苑の運営やツツジの手入れ及び美化作業を行います。

●農林水産業費

2,088万1千円
町内3ヶ所の公園管理を行うとともに、上谷農村公園の遊具の改修を行います。

●農業用ため池防災減災事業

605万4千円
防災重点ため池(字頭沼、弁天沼、北ヶ谷戸沼池、谷田上沼池)の劣化状況の調査を行います。

●森林整備事業

1,756万9千円
県補助金及び森林環境譲与税を活用し、水源地域の森づくりに取り組む予定です。

●観光施設整備等事業

713万2千円
観光トイレなど観光施設の維持管理を行います。

●ハイキングのまちづくり

359万1千円
武蔵おごせ七福神めぐりの開催、ハイキング道の整備など、ハイキングのまちづくりに取り組みます。

●観光案内所施設運営費

1,432万円
道庁おもてなしプラザ・オードティック・観光センターを運営し、観光振興を図ります。

●土木費

1,912万7千円
橋梁長寿命化修繕計画を策定します。また、橋梁の定期点検を行います。

●町道117号線道路改良事業(成瀬)

5,701万8千円
国庫補助金を活用し、通学路の安全対策を図るための交差点周辺道路拡幅工事を行います。

くりや里山・平地林整備を行います。

商工費

●観光施設整備等事業

713万2千円
観光トイレなど観光施設の維持管理を行います。

●ハイキングのまちづくり

359万1千円
武蔵おごせ七福神めぐりの開催、ハイキング道の整備など、ハイキングのまちづくりに取り組みます。

●観光案内所施設運営費

1,432万円
道庁おもてなしプラザ・オードティック・観光センターを運営し、観光振興を図ります。

土木費

●橋梁長寿命化耐震補修事業

1,912万7千円
橋梁長寿命化修繕計画を策定します。また、橋梁の定期点検を行います。

●町道117号線道路改良事業(成瀬)

5,701万8千円
国庫補助金を活用し、通学路の安全対策を図るための交差点周辺道路拡幅工事を行います。

教育費

●就学指導事業

3,474万円
35人以下の少人数学級のための臨時講師や、学習支援員等の配置など、学習環境を整えます。

●外国語指導充実事業

1,430万1千円
常勤の外国人英語助手を配置した英語の授業を行います。英語検定受験料の助成を行い、英語教育の充実を図ります。

●越生小学校施設維持管理費

1,381万7千円
梅園小学校施設維持管理費

●越生中学校施設維持管理費

1,502万6千円
各学校の体育館の照明のLED化及び学校施設の維持管理を行います。

●公民館等維持管理費

2,960万8千円
視聴覚ホール屋上の防水改修工事、梅園コミュニティ館入口修繕等及び公民館等の維持管理を行います。

中央公民館(体育館)改修されました!

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受けて行っていた、中央公民館の修繕工事が令和4年3月18日に完了しました。主な工事として、体育館の吊り天井を撤去し、トイレを非接触型トイレに変更しました。

更衣室が改修され、照明も新しくなり開放的な雰囲気になっています。

今後もイベントやサークル活動などで皆さまのご利用をお待ちしております。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止や、感染拡大の影響を受けている地域経済の活性化や住民生活の支援、事業継続等への対応を目的とした地方創生を図るための臨時交付金です。



トイレの位置が変わりました

以前と男女のトイレの位置が逆になっています。気をつけてください。

ここが変わりました

以前は内壁がタイルで抗菌効果が無かったり、水を流すのに接触したりする必要がありました。感染症対策として、乾式の内壁にし、非接触型トイレにすることで、抗菌効果が得られます。

体育館が変わりました

吊り天井を無くし、照明をLED化し、明るい開放感のある体育館に改修しました。有事の際の避難所としても、広いスペースを活用できるようになりました。

